

秋田版「生涯活躍のまち」推進事業について

平成 29 年 2 月 16 日
総 合 政 策 課

1 事業の目的

CCRCを導入したまちづくりを推進するため、関係自治体、民間事業者等から成る秋田版生涯活躍のまち推進協議会（以下「推進協議会」という。）において情報交換等を行うほか、シンポジウムや意見交換会を開催するとともに、民間事業者等が行うCCRC導入に向けた取組に対して支援する。

2 事業内容

(1) 秋田版「生涯活躍のまち」推進事業

① 推進協議会の開催

県、市町村、大学、民間事業者等から成る推進協議会を開催し、秋田版生涯活躍のまち構想を踏まえたCCRC導入によるまちづくりの推進に向けて情報交換等を行う。

② シンポジウムの開催

CCRCの普及啓発を図るため、県北地区においてシンポジウムを開催する。

③ 意見交換会の開催

首都圏在住の中高齢者に、本県におけるCCRCの取組を紹介し、移住に向けての要望や課題等について意見交換を行う。

(2) 「生涯活躍のまち」取組支援事業費補助金

・補助対象 民間事業者等

(独自の事業化調査、事業取組のPR等に要する経費への補助)

・補助率 県 10 / 10

・上限額 1, 500 千円

・補助件数 3 件

3 予算額

7, 671 千円 (国 3, 727 千円、県 3, 944 千円)

国：地方創生推進交付金、県：地域活性化対策基金

委託料	2, 464千円	
・ 推進協議会における講師派遣等 （企画料、講師等謝金・旅費、資料印刷代等）		501千円
・ シンポジウムの開催 （企画料、会場使用料、講師等謝金・旅費、資料印刷代等）		923千円
・ 意見交換会の開催 （企画料、会場使用料、講師等謝金・旅費、資料印刷代等）		1,040千円
※委託先：企画提案競技による選定		
補助金	4,500千円	
報償費・旅費・需用費等	707千円	
・ 推進協議会の運営 （推進協議会員謝金・旅費、会場使用料、資料印刷代等）		490千円
・ 職員旅費		217千円